



5年さいたま市議会6月定例会 清水勇人市長あいさつ



市内各地に戻ってきた活気や賑わい!

■市民の協力に感謝!

新型コロナウイルス感染症につきましては、先月8日に、感染症法上の位置付けが、季節性インフルエンザなどと同等の5類感染症に移行されました。

新型コロナウイルス感染症は、この3年間で災害級ともいえる状況をもたらし、人々の生活意識や行動に多大な影響を及ぼしました。

本市では、国や県と連携し、市民の命や生活を守ることを最優先に、新型コロナウイルス感染症に係る対策を実施してきました。

議員の皆様におかれましては、本市がさまざまな対策を推進するにあたり、御支援、御協力を賜りましたことに深く感謝申し上げます。

また、この間、市民や事業者の皆様には、外出自粛をはじめとした行動制限や、感染防止対策など、度重なる呼びかけに应运えていただきました。

市民の皆様一人ひとりの御協力のおかげで、この未曾有の難局に対してここまで立ち向かうことができたと考えております。

そして、先の見えない闘いの最前線にあっても、勇気ある、不断の努力により、多くの人々の命を救っていただいた医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカーの皆様にも、この場をお借りして感謝申し上げます。

■引き続き感染防止対策を進める

5類感染症への移行は、ポストコロナに向けた大きな一歩であると認識しておりますが、新型コロナウイルス感染症自体がなくなったわけではありません。

日常において、私たち一人ひとりが、今後も感染対策を意識し、実行していく必要があります。

基本的な感染対策は、新型コロナウイルス感染症のみならず、感染症全般の予防のための有効な対策であることから、今後も皆様に可能な範囲での御協力をお願いするとともに、本市といたしましても、引き続き、国や県と連携し、状況に応じた感染防止対策を適切に進めてまいります。



病院やお年寄りのいる施設、混雑したバスや電車内ではマスクを付けましょう!

■3回目のさいたま市民の日

さて、5月1日に本市は、3回目となる「さいたま市民の日」*1を迎えました。

今年の5月1日は月曜日と、制定後初めて「平日」にあたり、全ての市立学校は休みにになりました。学校の休業に合わせて、児童・生徒をはじめ多くの方に本市の歴史や文化に触れていただくため、当日には大宮盆栽美術館や岩槻人形博物館をはじめ市内19施設の観覧料や使用料を無料にしたほか、通常月曜日が休館となる図書館や博物館などの33施設は、休館日を変更し特別に開館しました。

また、市民の日前後の期間である4月から5月にかけては、「大宮盆栽ウィーク」や「ばらまつり」、「浦和うなぎまつり」など、本市の魅力や地域の特性を活かしたさまざまな企画や催しが実施され、家族連れや友人同士など多くの方に御来場いただき、市内各地で活気や賑わいが戻ってきたことを実感いたしました。

今後も、夏祭りをはじめ市内各地でさまざまなイベントが開催されますので、市内外から多くの方に御参加いただき、更なる賑わいで市全体が盛り上がることを楽しみにしております。

■サッカーの街さいたまの躍進

次に、先日閉幕しました「AFCチャンピオンズリーグ2022」*2において、浦和レッズが2017年以来となる、大会史上最多3度目のアジア制覇を成し遂げました。

決勝第2戦の舞台となった、埼玉スタジアム2002では、スタンドを真っ赤に埋め尽くした多くのファンやサポーターから送られる熱い声援と、選手たちの気迫あふれるプレーが一つになり、見事勝利の栄冠を掴み取りました。

アジアチャンピオンに輝いた浦和レッズは、12月にサウジアラビアで開催される「FIFAクラブワールドカップ2023」に出場します。

クラブ世界一を決める舞台においても熱い戦いを繰り広げていただき、「サッカーのまちさいたま」の名が世界に轟くような躍進を期待しております。

(令和5年6月7日 さいたま市議会本会議場)



県民公論のマスコット
コロンちゃん
が解説します。



*1「さいたま市民の日」=
さいたま市の歴史や文化に親しんでいただき、市民の皆さんと一緒に、魅力あるさいたま市を将来にわたって創っていくことを決意する日として、令和2年にむかえた市誕生20周年を契機に、さいたま市が誕生した5月1日を「さいたま市民の日」として制定しました。

*2「AFCチャンピオンズリーグ2022」=

AFCとはAsian Football Confederation(アジアサッカー連盟)の略称です。2002年に初めて開催されてから、毎年行われています。アジア各国からリーグ上位のチームが1~4チームずつ出場します。

日本では、ACL本戦の出場権がJリーグの年間順位の1、2位のチームと天皇杯優勝チームに、予選プレーオフからの出場権が年間順位3位のチームに与えられます。

ACLを優勝したチームには、アジアのクラブチーム代表としてFIFA(国際サッカー連盟)ワールドカップの出場権が得られます。

